

インタビュー



友人に勧められて  
生ごみ処理機を  
購入しました!

生ごみ処理機を活用中  
中島明子さん(植古閑)

手軽で簡単に、ごみの減量

家族が多いので生ごみも多く出のですが、処理機を使うことで生ごみの量が目に見えて減りました。機械に入れるだけなので手軽に使用でき、臭いもほとんどありませんよ。

家族の多い家庭や食べ物を扱う事業所などで普及するといいですね。家庭での購入には市からの補助もあるので知り合いにも勧めています。



寝る前にスイッチを入れるだけ。朝には生ごみが乾いた土のようになっています

チャレンジ! 生ごみダイエット

生ごみはしっかり水切りをする

生ごみの約80%は水分です。水切りをするだけで重量の約10%を減量できます。水分量が多いものは、細かく切ると水切りがしやすくなります。



シンクではなく、調理台の上で皮むきをすれば、水が付かないまま捨てられます。

ペットボトルを押し付けると手を汚さずに水切りができます。



食材を買い過ぎない

買い物前に冷蔵庫の中を確認しましょう。期限切れの食材を捨てることは、お金を捨てることと同じです。

続けよう! 家庭ごみ10%減量

近隣市町と共同でのごみ処理や新たな分別方法の導入が進み、家庭ごみの排出量は減っていますが、まだごみの量が多いのが現状です。少しの工夫でできるごみの減量と一緒に取り組みましょう。

【問い合わせ先】  
環境課  
☎0968(25)7217

まだまだ多い家庭ごみ

市では平成30年度から家庭ごみ10%減量キャンペーンを実施し、啓発を行っています。令和2年度は令和元年度と比較して家庭ごみは若干減少していますが、1人1日当たりの排出量は県内45市町村の中で15番目に多い数字です。

コロナ禍による消費行動の変化で全国的に家庭ごみは増加傾向にあり、ごみ処理には多額の費用がかかっています。市の財政負担軽減にもつながるため、日頃からできることを続け、家庭ごみの減量に取り組まましょう。

可燃ごみ 資源ごみ  
不燃ごみ 粗大ごみ、その他

市の家庭ごみ排出量

約-2.5% (264t)



家庭ごみの減量化に向けた取り組みを支援します!

生ごみ処理機を購入する市民や、資源物を集団回収する団体に対して補助金を交付する制度があります(予算の範囲内)。詳しくは「家庭ごみの分け方・出し方」の冊子をご覧ください。環境課までお問い合わせください。

生ごみ処理機購入に対する補助金

1世帯1機につき、購入価格の3分の1以内を補助。電動式は2万円、その他の処理機は3,000円が限度額です。

資源物回収団体(廃品回収)に対する補助金

各団体(子ども会、PTAなど)で回収した資源物を廃品回収業者に有価で引き渡した量に応じて補助金を交付します。

対象品目と補助額

- 一升びん ..... 8円/本
- ビールびん ..... 6円/本
- 紙類(新聞紙、雑誌、段ボール) ..... 8円/kg
- アルミ缶 ..... 8円/kg
- 布類(古布) ..... 8円/kg

アプリを活用しよう!

「菊池市ごみ分別アプリ」を配信しています。家庭ごみの分け方や出し方、ごみ収集日などをスマートフォンやタブレット端末で簡単に検索できるアプリケーションです。登録は無料。ぜひ、ご利用ください。



主な特徴

分別辞典、分け方・出し方 50音順やキーワードで品目ごとの分け方や出し方を簡単に検索できます。

ごみカレンダー 登録した地区のごみ収集日がかかるカレンダー。出し忘れ防止のアラート機能もあります。

Q&Aやお知らせ ごみ出しの注意点や、台風や大雨など、災害時のごみ収集のお知らせ機能があります。



Android用



iPhone用

暮らしの中でできることから始めよう!

出前講座

今年度は菊池女子高校や富の原台区などで実施しています。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、人との間隔を取り、分別時の注意事項やごみ削減に向けた取り組みなどを市職員が説明。参加者からは「ちょっとした意識が重要」「早速家庭で取り組んでみたい」などの声が出されました。出前講座は随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。



7月に行われた富の原台区の出前講座には多くの住民が参加しました

大切なのは、一人一人の心掛け

皆さんは日頃からごみの減量を意識していますか。「ものを買わずに」「食べ残しをしない(作りすぎない)」「分別ルールを守る」など、ちょっと意識するだけでごみを減らせます。

市では出前講座での啓発や菊池市ごみ分別アプリの配信などを実施。今年度は「菊池の環境守り隊〜ごみ減量名人からごみゼロ名人に〜」と題し、公民館講座も開講予定です(初回は9月7日(火)。随時受付中)。家計の節約にもつながりますので、一緒にごみの減量化に取り組まましょう。

1日で  
卵1個分(約60g)の  
ごみ削減を  
お願いします!

環境課廃棄物対策係 岩永俊一郎係長

